

かわとチャレンジ広場

地域で子どもが変わる
大人も変わろう!



FEBRUARY
第197号
2022. 2. 7

かわと

川跡地区の現況(12月31日) 先月比較

世帯数	4,098世帯 (+3)
人口	10,295人 (+9)
(男)	5,035人 (+2)
(女)	5,260人 (+7)
中野町	1,337世帯 3,268人
武志町	821世帯 2,128人
荻狩町	591世帯 1,424人
稲岡町	480世帯 1,190人
高岡町	869世帯 2,285人
面積	5.4km ²
令和4年2月7日発行	

実践目標 「心豊かな住みよい地域づくり」
キャッチフレーズ
～花ひろく夢ひろくやすらぎのまち～
発行 川跡コミュニティセンター
TEL 21-0694 FAX 21-0724
E-mail: kawato-cc@local.city.izumo.shimane.jp

ブログ [川跡ミセン公式ブログ](#) 検索

随時更新中



書初め教室 1/6 29名
川跡書道会の皆さん(三島光代さん、石橋美智子さん、山根寿栄さん、服部絹子さん、和田京子さん)と大倉智子さん、三代玲子さんの指導で硬筆、毛筆で書初めをしました。静かな会場には心静めて全集中で取り組む姿がありました。

健康スポーツ部

おはようノルディックウォーク
○活動日：毎月第2・4日曜日 7:00～
○集合場所：川跡コミセン
○対象：子どもさんから高齢者まで
○内容：ノルディックポール(貸出有り・子ども用も有り)を使って1時間程度の距離を歩きます。
★1月9日(日)
新年最初の初歩きは大津町の雲根神社へ行きました。今年一年の健康を祈願しました。早朝の清々しい空気を体いっぱい吸い込んで楽しくウォーキングしました。



年男年女による点火



とんどの火で焼いたお餅最高！
鹿島神社 小汀宮司様による神事
男衆11人の協力で完成！！
代表者による玉串奉奠

伝統行事とんとん
1月10日(祝) 於 斐伊川河川敷公園
ふれあい交流部・チャレンジ部 参加者206人

歳神様を見送る伝統行事「とんとん」を地域で開催して今年で13年目を迎えました。昨年は大雪のため、開催日を延期してスタッフのみでお焚き上げを行いました。しかし、今年は今ままで一番の素晴らしい天気になりました。朝からふれあい交流部とチャレンジ部の部員さんと自治協会の副会長の方々の協力準備をしました。武志町の澤アツ子様のご厚意で敷地内の竹を切らせて頂き、地域の方々から分けていただいた藁などをスタンプが組み立て大変立派な高さ8メートルの「おん火」が立ち上がりました。

午後になり参加者が持ち寄ったお正月のしめ縄飾りや書初めなどが入れ込まれました。

風もない青空のもと、鹿島神社の小汀泰之宮司様による神事が執り行われ、心身が清められました。

続いて宮司様より「とんとん」にまつわるお話を聞きました。子ども達にもわかりやすくお話しいただき全ての事への感謝の心が深まり、伝統行事の大切さがわかりました。

そして今年の年男・年女の皆さん(坂本和夫さん、山根美恵子さん、三島悠暉さん)の手により点火。炎は天高く真っ直ぐに大きく燃え上がり、参加者から感嘆の声が上がりました。

みんなで輪になってとんとんさんの火を囲み身体を温めながら無病息災を祈りました。家庭から持ってきたお餅をとんどの火で焼き、今年一年が健康で過ごせますようにと祈りながら食べる子ども達の姿がとても微笑ましかったです。

家族や友人と和気藹々と火を囲み、世代を超えて伝統行事を楽しんでもらうよい機会となりました。

☆鎌田一雄様(荻狩報徳下)より書籍を寄贈頂きました
ご寄贈ありがとうございます
ご芳志ありがとうございます
R4.2.1現在

＜香典返しとして＞
▼川跡地区社会福祉協議会へ金一封
○吉川 稔様(故・ヒサ様) [中野団地三]
○後藤啓介様(故・禎彦様) [武志平成]

マッキーの『うんちくコーナー』
[青春・・・]

古来、中国では「五行説」という自然哲学説で全ての事柄を説いていた。その中で、方位、季節、色、神獣の組合せを見よう。方位は東南西北の順。これに春夏秋冬、青赤白黒を合わせると、青春、朱夏(しゅか、朱は赤)、白秋、玄冬(げんとう、玄は黒)となる。ここから私たちの青春が生まれ、詩人、北原白秋も誕生した。さらに四神獣の龍、鳳凰、虎、武(亀と蛇の合体獣)を合わせると、青龍、朱雀(すざく、雀は鳳凰)、白虎、玄武(げんぶ)となる。奈良県明日香村の高松塚・キトラ両古墳の石室が調査され、四面に描かれた四神獣像が発見されたのは記憶に新しい。三国志の英雄、張飛が手にするのは青龍刀であり、奈良平城京址の南端には、復元された朱雀門が輝いている。戊辰戦争の会津若松飯盛山で自刃した白虎隊は、17才以下の少年達だった。兵庫県豊岡市の玄武洞は、国の天然記念物で観光名所である。(巻31)

第2回 出雲市消防団 川跡分団 紹介

今年も引き続き川跡消防分団への御支援、御協力のほどよろしくお願ひ致します。

最近のコロナ感染拡大により、消防団としては行事や活動の多くが中止、制限をされています。その中でも少人数でのポンプ車輛点検を行い、火災などの災害発生に備えています。

さて、皆様のお宅でも火災警報器が設置されていると思いますが、設置が義務付けられてから10年以上が経過しました。万が一の時に正常に作動させるためにも点検、管理をよろしくお願い致します。(左図参照)

火災の多い時期になりますが、各ご家庭でも火の用心を心掛けて頂き、くよし(野焼き)等は行わないようお願い致します。

また、引き続き来年度から共に活動して頂ける新入団員を募集しております。現在の団員は年齢が30～60代、職種もJA職員や建設作業員など様々です。仕事や家庭を優先した活動参加で構いませんので、興味のある方はコミュニティセンターにご連絡お願いします。(川跡消防分団長 岡田大介)

定期的に作動確認し、音を聞きましょう!

- ボタンを押す、又はひもを引いて作動確認します。
- 定期的に作動確認をしましょう。
- 定期的に家族で火災時の警報音を聞いてみましょう。

音が鳴らない場合は?

- 電池がきちんとセットされているかご確認ください。
- それでも鳴らない場合は「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

汚れた時のお手入れの仕方

- 汚れが付着した場合は、家庭用中性洗剤を浸して十分に絞った布で軽くふき取ってください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用や、水洗いは絶対にしないでください。
- お掃除の方法は機種によって異なりますので取扱説明書をご覧ください。